

## 26年度実績に対する委員の主な意見

### <優良事例選定>

- 地域での地道な活動を行った事例にウエイトをおいて選定すべき。
- 選定と合わせて表彰すれば事業者の励みになる。
- 表彰セレモニーを行った方が良い。  
新聞等へ対してアピールできるし、広く知っていただくことが大事。
- 次の展開として、関係者同士の交流に繋がると良い。  
府の補助金を受けた所もノルマとして交流に参加させると良い。  
関係者が交流することでお互いの強み弱みを組み合わせることが可能となり、利活用の幅が広がると考える。

### <竹の利活用>

- 竹の利活用について京都府が主導して何かできないのか。  
生物多様性の戦術で行かないとコストに合わないという理屈で終わるので、野山に炭をまくなどの取り組みをしてはどうか。

(H27.3.16～H27.3.19意見聴取)